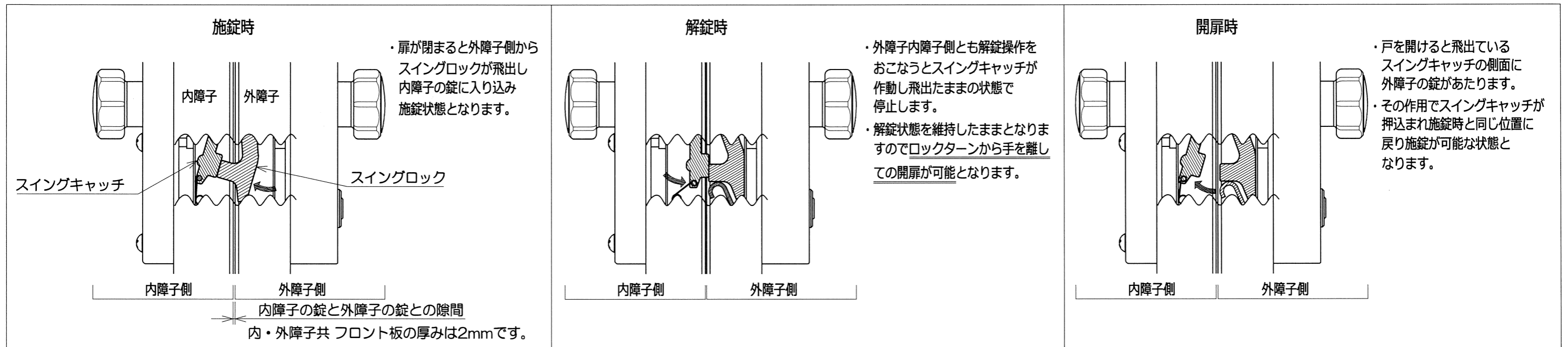


お困りのときはお読みください。

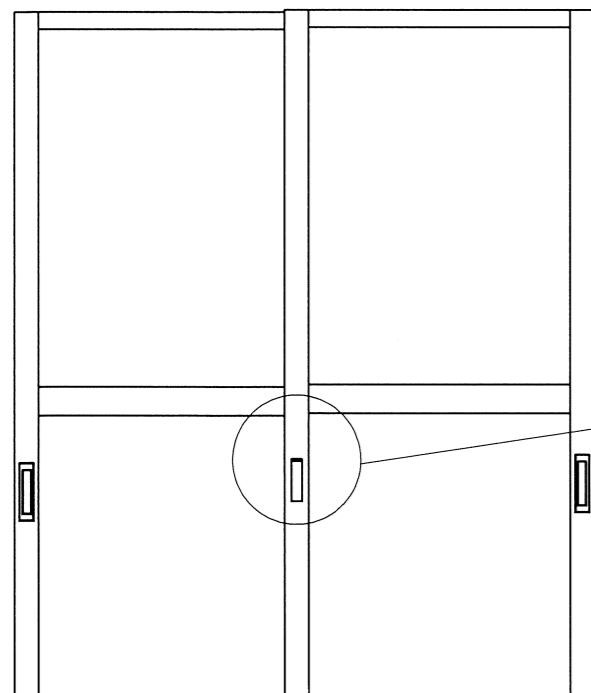
① 施解錠のメカニズム

キーレックス引違い戸自動施錠は下図で示した内部部品の働きにより作動します。

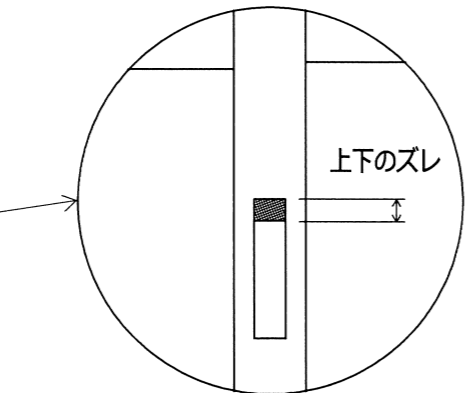
取付では「錠の上下左右の位置ズレ」「内障子外障子との隙間が広すぎる」などの影響で正しく錠が作動しない場合がありますのでご注意ください。



② 切欠の確認 ※扉を閉めた状態でご確認ください。



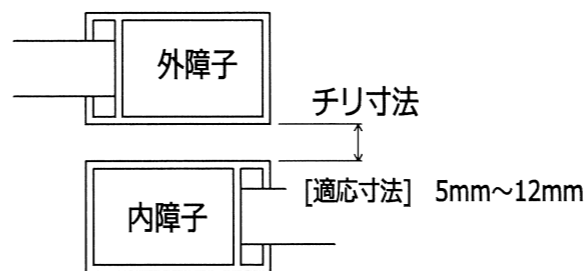
- キーレックス及び錠を取外した状態で内・外障子の加工穴を確認します。
- 角穴の上面が取付基準面となりますので内障子と外障子の加工穴がズレている場合は加工穴の上面が合うように調整します。



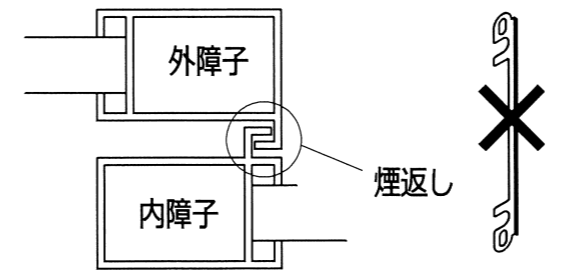
- 上下のズレがある場合は戸車の調整や追加工などで加工穴の上面を合わせます。

③ チリ寸法の確認方法

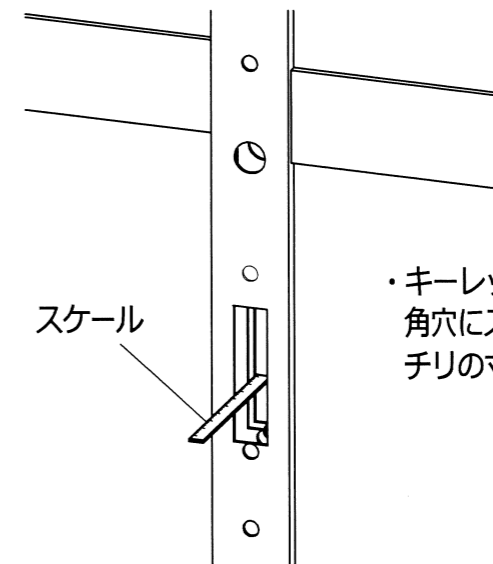
チリ寸法の測定位置



※煙返しのある扉にはガードプレートは使用しません。



チリ寸法の測定方法

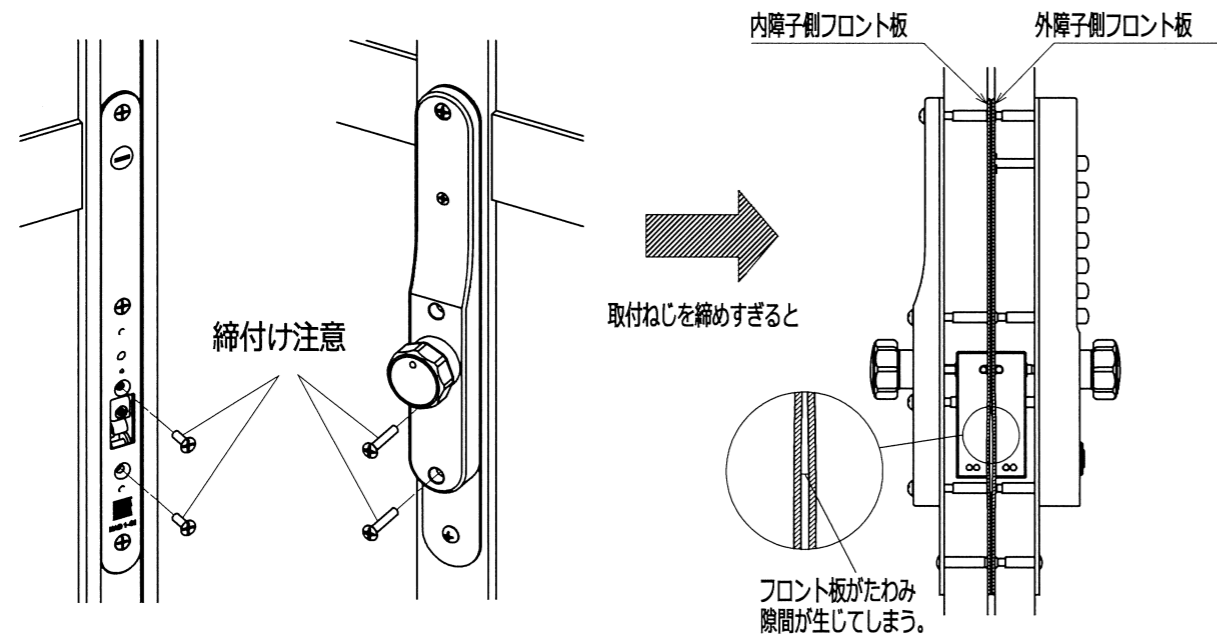


- キーレックス及び錠を取外した状態で角穴にスケールなどを差入れてチリの寸法を測定します。

裏面もご確認ください

④ 取付時の注意

- ・扉の角穴付近の取付ねじを締めすぎると錠のフロント板がたわみ作動不良の要因となります。ねじ締めを行った後にフロント板のたわみ状態をご確認ください。
- ・フロント板がたわんでいる場合は取付ねじの締め付け調整を行ってください。



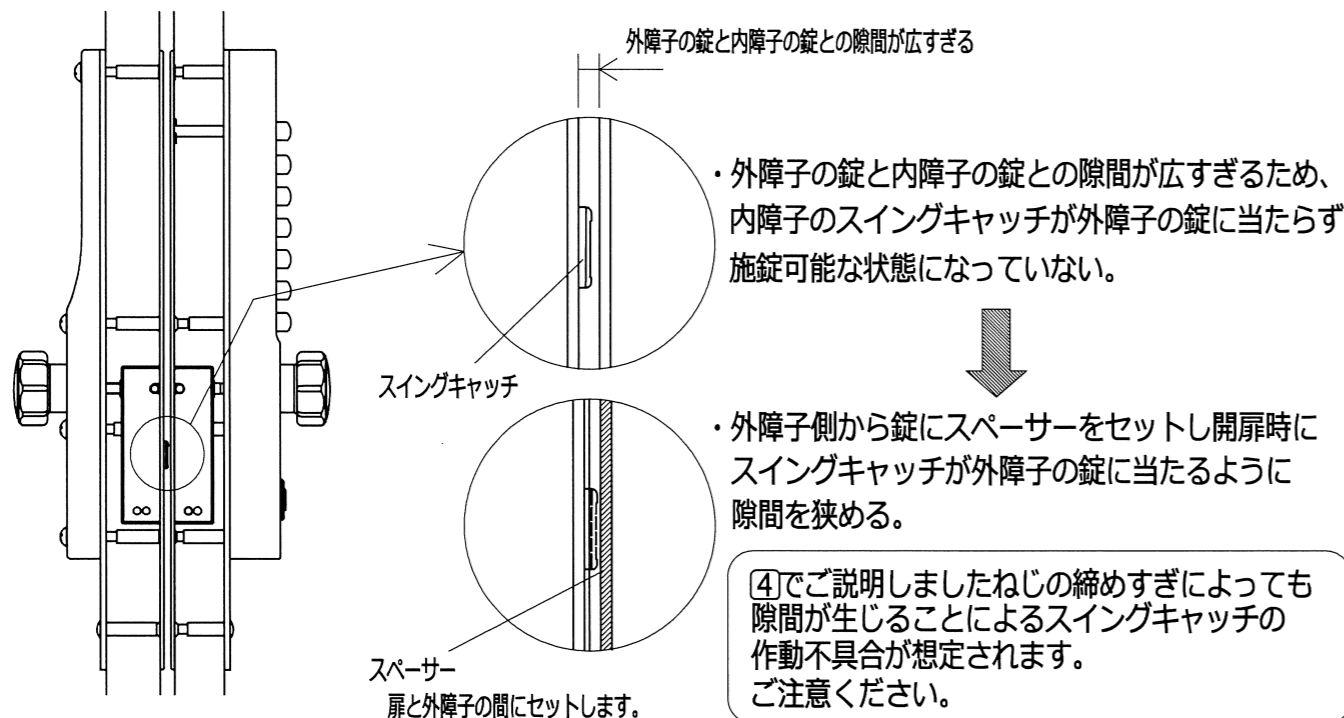
⑤ 不具合時の対処方法

[不具合例1]

施錠しない。内障子のスイングキャッチが出たままになってしまう。

対処方法

- ・錠にスペーサーをセットし外障子の錠と内障子の錠との隙間を狭めます。

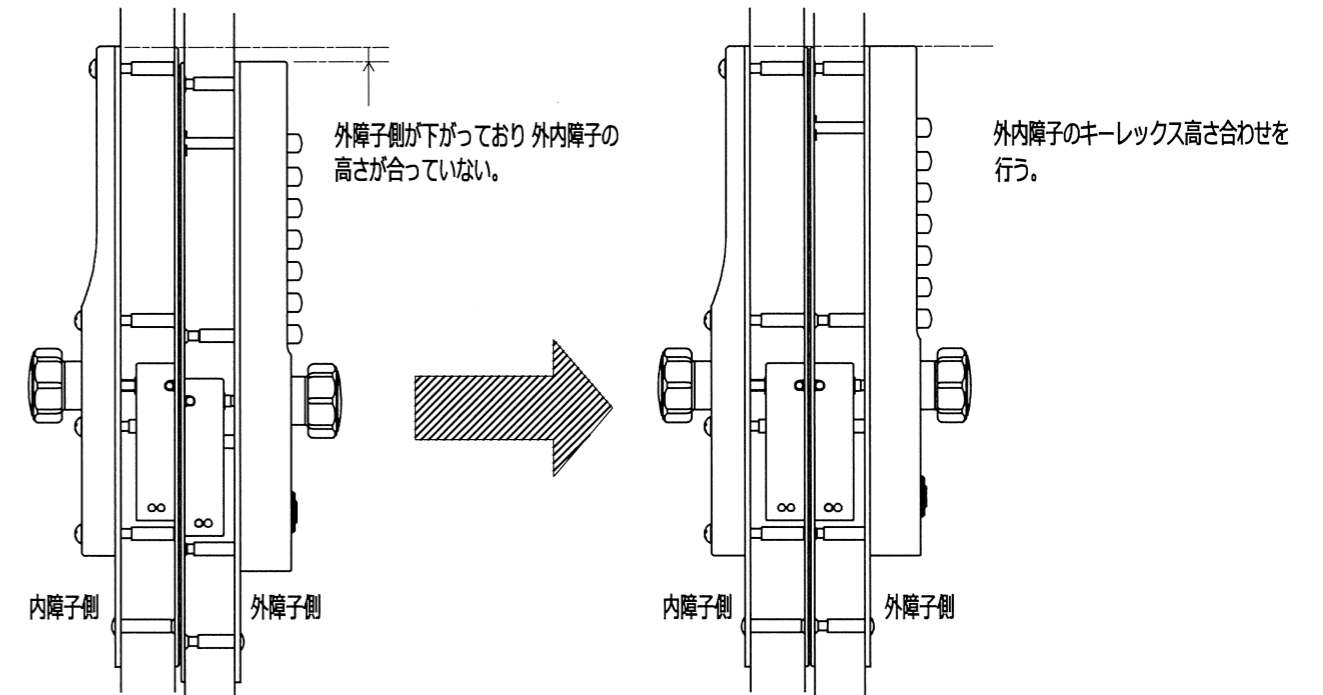


[不具合例2]

解錠しない。外障子からの解錠操作後、扉を開ける前に施錠してしまう。

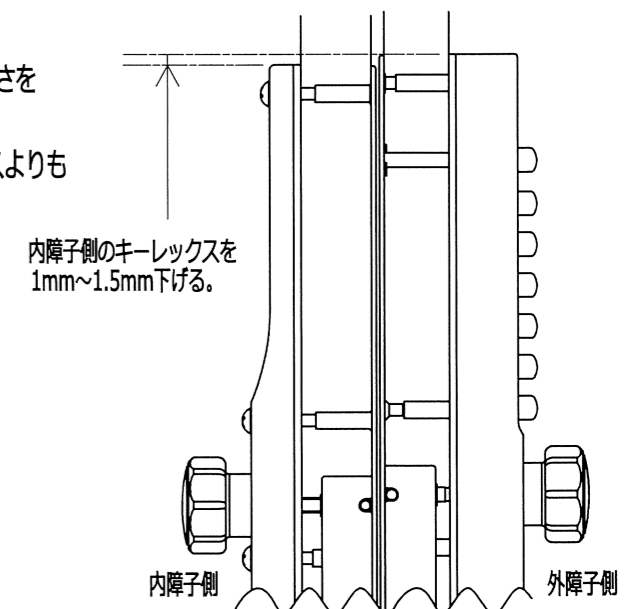
対処方法

- ・外障子側と内障子側のキーレックス取付位置が上下方向にズれている可能性があります。上下方向の取付位置の確認を行ってください。特に外障子側のキーレックスが内障子側よりも下がっているとマグネットの反応が鈍くなり作動が安定しない状態となります。



ワンポイントアドバイス

- ・取付環境によっては外障子のキーレックスと内障子のキーレックスの高さを合わせても施錠作動が安定しない場合があります。そのような場合 内障子側キーレックスの高さを外障子側のキーレックスよりも1mm~1.5mm下げた位置で取付すると作動が安定します。



NAGA
SAWA

株式会社長沢製作所
www.nagasawa-mfg.co.jp

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代)
FAX. 03-5967-3103
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092

福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 092-524-7032